

赤平から宇宙へⅡ

Vol. 01

実は最先端!?

宇宙に近いまち赤平

民間企業によるロケットの打ち上げや、宇宙旅行の話題がメディアなどで取り上げられる時代となりましたが、みなさんは赤平が宇宙の「最先端を行くまち」ということを知っていますか？赤平で「宇宙」といえば、誰もが株式会社植松電機を思い浮かべると思いますが、実際にどんなことをしているのか知っている方は少ないのではないかと想われます！

2006年に広報あかびらでお伝えしてから16年経った今、宇宙産業を支える赤平の技術についてシリーズで紹介していきます！

連載にあたり

株式会社植松電機の植松 努
社長と広報担当の倉重 亜衣さん
からコメントをいただきました。

宇宙産業を支える 株式会社植松電機

植松 努
社長株式会社植松電機
広報担当 倉重 亜衣さん

僕は炭鉱地に生まれたおかげで、一生続く仕事はない。仕事は常に変化している。ということを知りました。だからいま、植松電機は未来のためにいろんな仕事をしています。

今回の連載で、現在の植松電機がどんなことをしているのかを知りたいです。そして、共に未来のために頑張っていけたらうれしいです。



研究開発支援事業

研究開発事例

宇宙関連をはじめ、医療・漁業・建築・菓子業界・冒険家用ソリと
いった多岐にわたる分野での困
りごとと一緒に寄り添いながら
解決していきます。

また、植松電機には宇宙環境に
近い微小重力を作り出す施設や
真空を作り出す装置、ロケット
エンジンの燃焼実験を行なう施
設がありますが、その装置・施設
を利用し、全国の宇宙関連企
業や学校、研究機関が毎年訪れて
います。

実験施設



↑実験に来た株式会社
ダイモン。2022年初頭に
民間で世界初となる月
面探査を目指します。

宇宙環境に近い
真空状態にする
「多目的真空実験槽」

地上で宇宙に近い微小
無重力環境を作り出す
「微小重力実験塔
(コスマトーレ)」

→日本唯一の北極冒険家が
使用するソリを開発

教育事業

北海道ハイテクノロジー専門 学校で授業をする植松社長

「どうせ無理」という言葉をなくすために始めた教育事業。
バッテリー式マグネットは全国約90%のシェアを誇っており、
日本各地の解体現場や建設リサイクル現場で活躍しています。



小学生が開発した「元素カルタ」を使って、楽しみながら元素について学び、元素の魅力や自分たちの身近にある元素を知るきっかけになります。ぜひご参加ください！

日 時: 1月15日(土)10時~15時(予定)

付: 9時30分~

象: 大人もお子様も大歓迎!

員: 20名(先着順)

場所: 植松電機

詳細・申込みは検索!

UEラボ

検索

スマホ・
タブレットは
こちら

参加
無料

UEラボ

週末教室は、子どもたちの「やったことない・見たことない」に出会い・ふれ
あい・体験するきっかけの場で、子どもたちの興味関心を支えます。

問合せ (株)植松電機
✉edu@uematsudenki.com

2006年に広報あかびら
らにシリーズとして取り上げ
ていただきました。

今回は16年ぶり二度目の
連載チャンスをいただきました。
私は広報担当として、赤平で携わっている宇宙開
発について知っていましただけ
るチャンスだと思い、とても
ワクワクしています。

今回の広報で植松電機が
なぜ宇宙開発事業を行なっ
ているのか、なぜ教育事業を
やっているのか、といった
「思い」の部分を市民の皆さんにお伝えしたいと思います。

連載をきっかけに、赤平で
進められている宇宙の最先
端の取り組みをより知つて
もらい、共感、そして市民の
皆様に応援していただける
ような会社にしたいです！
ようしくお願いします！



バッテリー式マグネット製品



※SSH校とは、先進的な理数教育を実施し、高大接続の在り方について大学との共同研究や、国際性を育むための取り組みを推進する高等学校のことです。

参加
無料

UEラボ

週末教室は、子どもたちの「やったことない・見たことない」に出会い・ふれ
あい・体験するきっかけの場で、子どもたちの興味関心を支えます。

問合せ (株)植松電機
✉edu@uematsudenki.com

小学生が開発した「元素カルタ」を使って、楽しみながら元素について学び、元素の魅力や自分たちの身近にある元素を知るきっかけになります。ぜひご参加ください！

日 時: 1月15日(土)10時~15時(予定)

付: 9時30分~

象: 大人もお子様も大歓迎!

員: 20名(先着順)

場所: 植松電機

詳細・申込みは検索!

UEラボ

検索

スマホ・
タブレットは
こちら